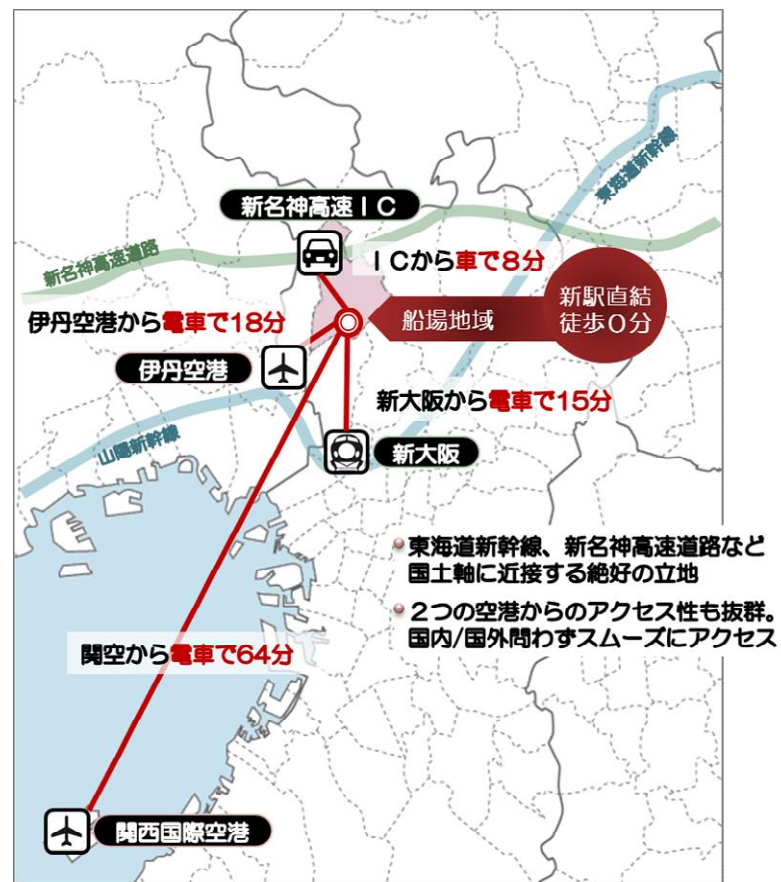
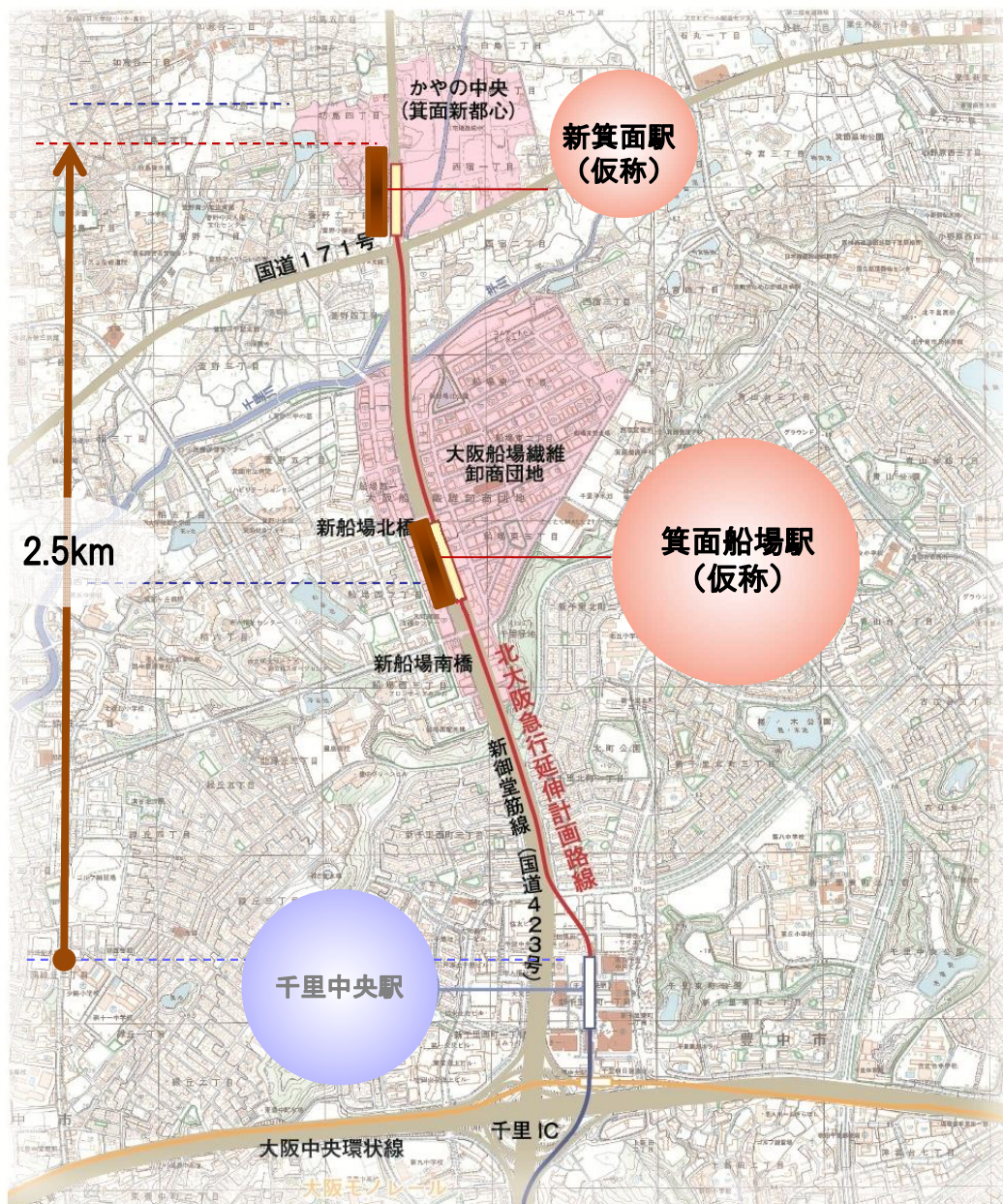
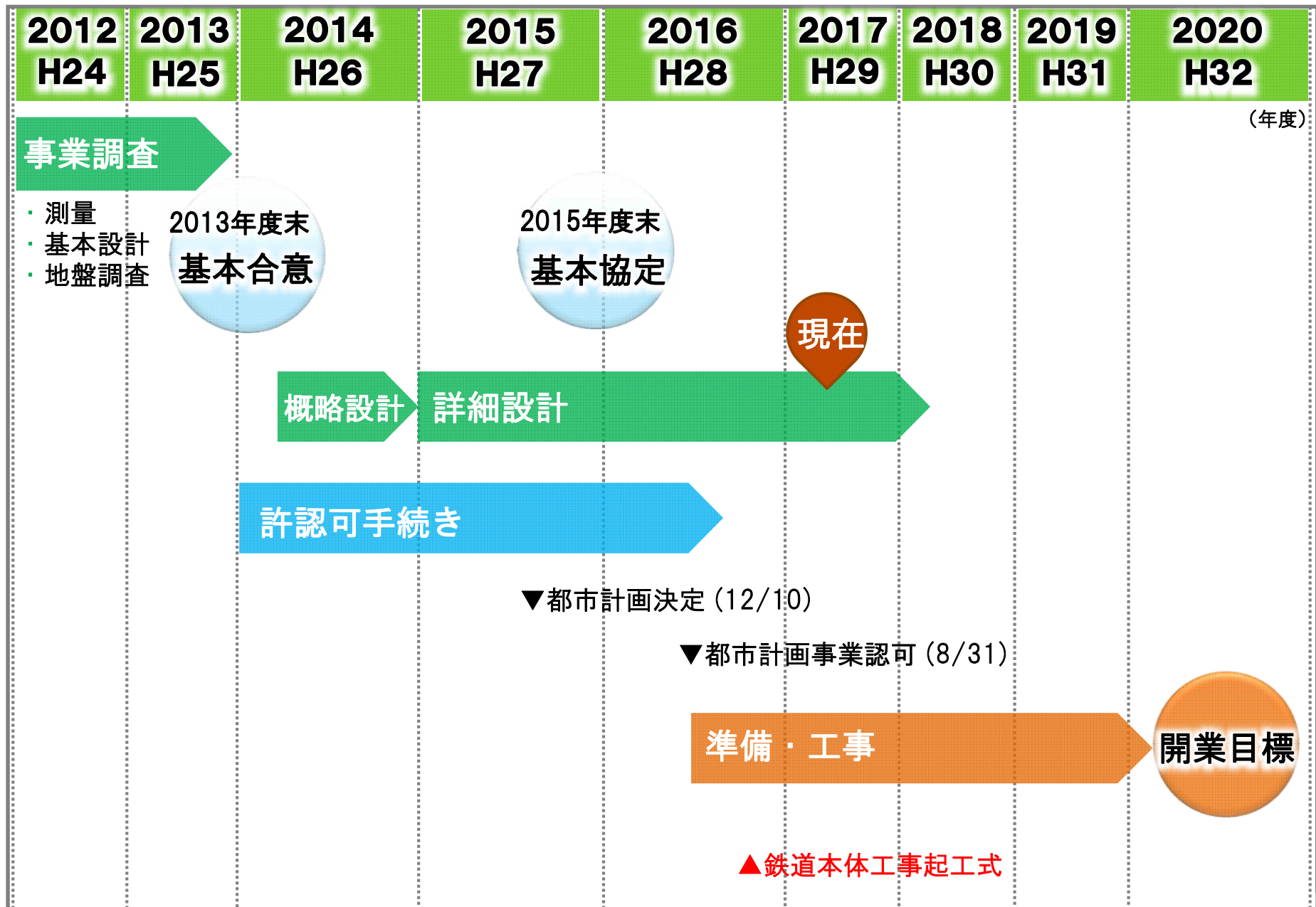




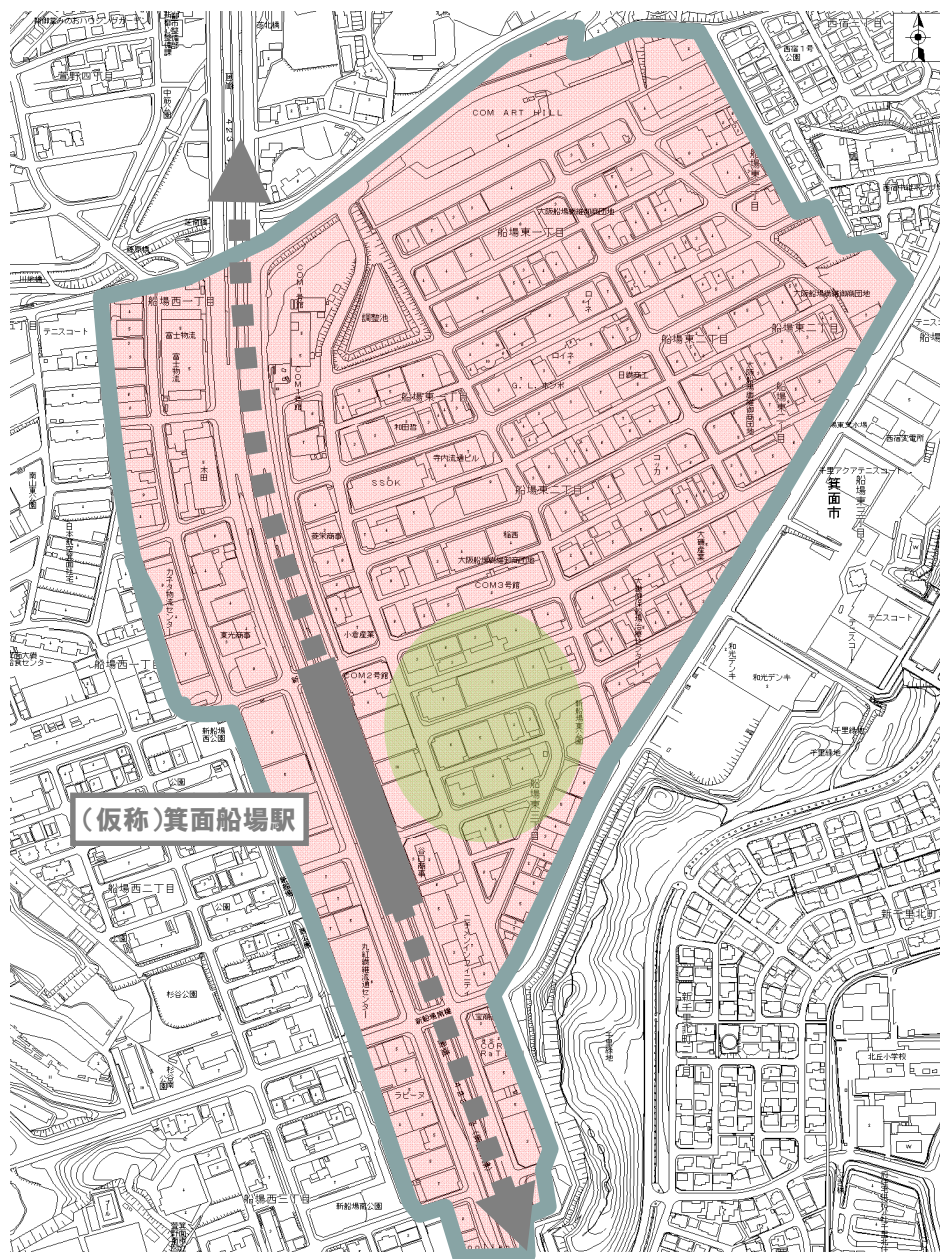
◆延伸により箕面船場地域は抜群の交通利便性を実現します。

新大阪駅から電車で15分
伊丹空港から電車で18分

鉄道延伸と(仮称)箕面船場駅前のまちづくりの状況(スケジュール)【鉄道延伸】



鉄道延伸と(仮称)箕面船場駅前のまちづくりの状況【まちづくり】



【大阪船場繊維卸商団地】

- ・ 広さ：約50ヘクタール
- ・ 用途：商業地域（特別業務地区）
- ・ 容積率：600%
- ・ 建坪率：80%

◆昭和45年、個人施行の土地区画整理を経て、まちびらき。以来、特別業務地区として発展。



《昭和45年 造成を終えた船場団地》

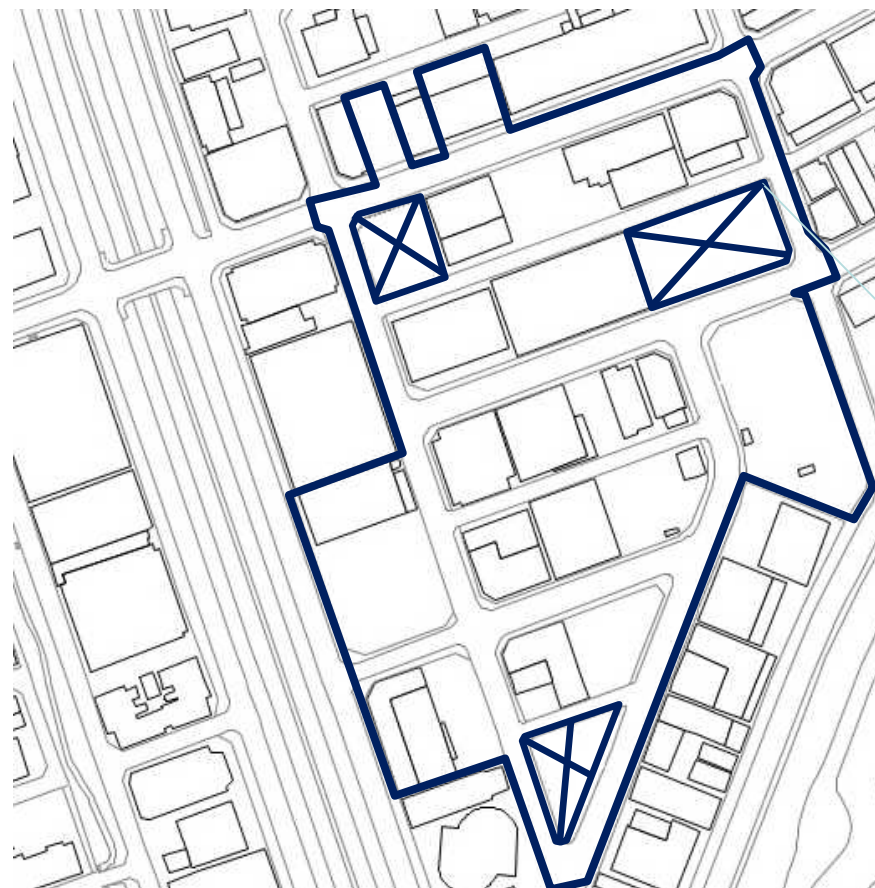
◆平成28年現在、団地の創設から半世紀近くが経過し、まちの更新時期、建物の更新時期を迎えつつある。

鉄道延伸と(仮称)箕面船場駅前のまちづくりの状況【まちづくり】

- | | | |
|-------|-----|------------------------------------|
| 平成24年 | 5月 | 大阪船場繊維卸商団地協同組合が「船場団地再整備マスタープラン」を策定 |
| 平成26年 | 6月 | 箕面船場駅周辺土地区画整理準備組合設立 |
| 平成28年 | 9月 | 箕面船場駅周辺土地区画整理組合設立（対象面積：4.8ヘクタール） |
| 平成28年 | 11月 | 除却・造成工事開始 |



《大街区化のイメージ》



《土地区画整理事業施行区域》

※新船場東公園は駅前に移転

※  は対象区域外

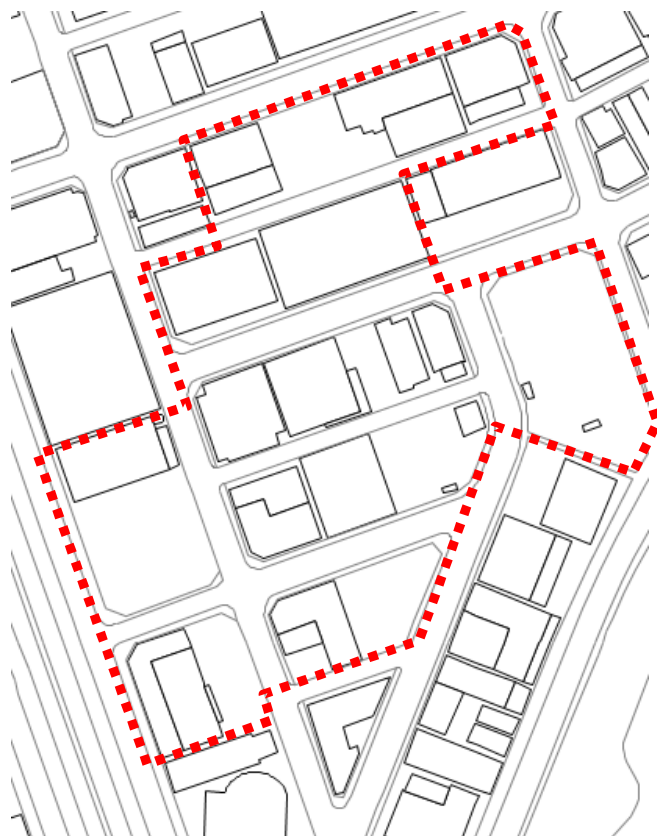
鉄道延伸と(仮称)箕面船場駅前のまちづくりの状況【まちづくり】

【まちづくりの経過と現状】

平成26年6月 箕面船場駅周辺土地区画整理準備組合設立

平成28年9月 箕面船場駅前土地区画整理組合設立
(対象面積：4.8ヘクタール)

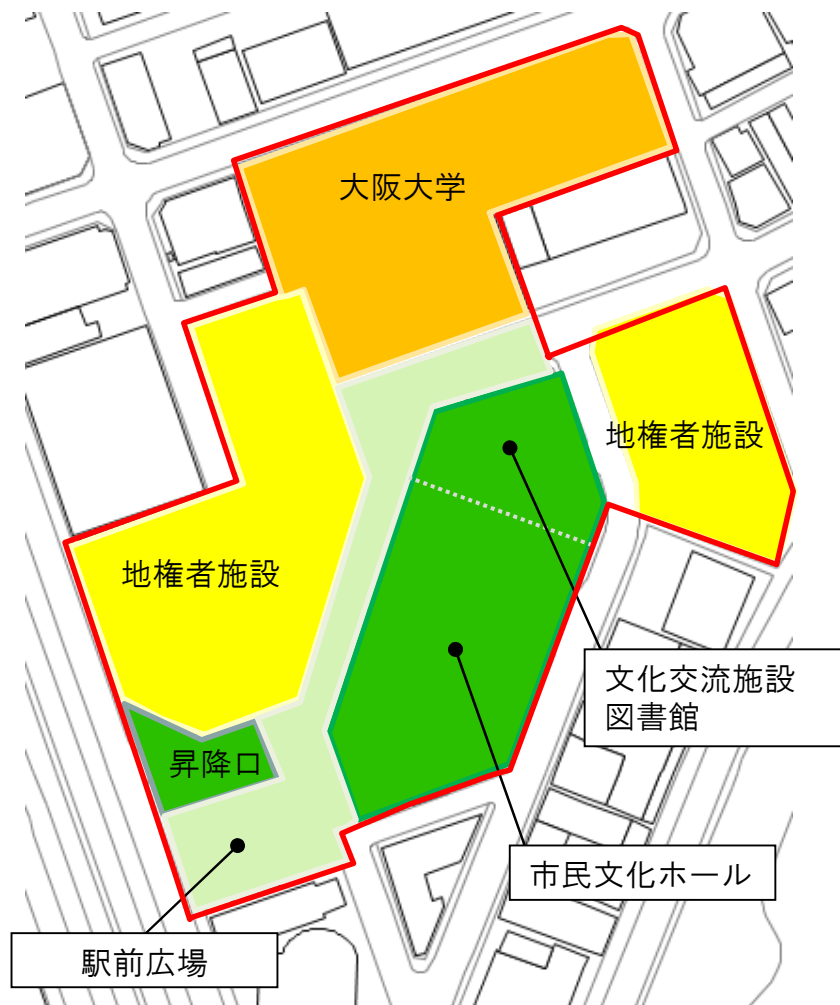
11月 除却(建物撤去)工事開始
(～平成30年夏頃完了)



従前

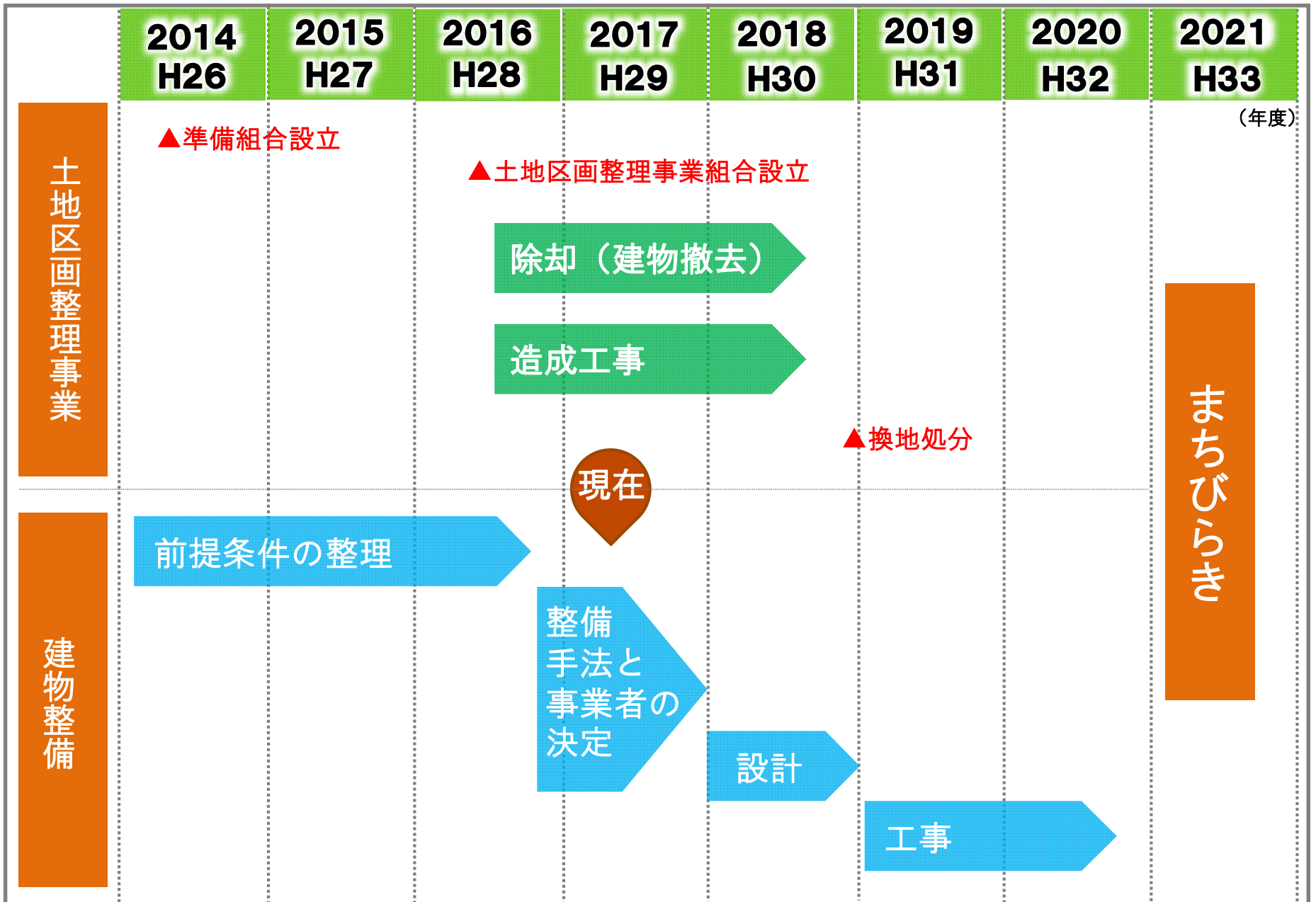


大街区化のイメージ



従後

鉄道延伸と(仮称)箕面船場駅前のまちづくりの状況(スケジュール)【まちづくり】



鉄道延伸と(仮称)箕面船場駅前のまちづくりの状況【まちづくり】

駅前イメージ



大阪大学箕面・新キャンパス

図書館

文化・交流施設

関西スポーツ科学・ヘルスケア
総合センター(仮称)

地区内デッキ

駐輪場

RR423デッキ

市民文化ホール

駐車場

駅前広場

平成33年春まちびらき予定

◆ビジネス拠点としての高い価値を活かして、新たな企業集積をめざしていく。